教科書Unit.44- 1　4年　分数の大きさ比べ
真分数・仮分数・帯分数

例題と解説

例題１

$\frac{2}{3}$や$\frac{5}{7}$のように分子が分母より小さい分数を何分数といいますか。

答え　真分数

[例題１の解説]

分子が分母より小さい分数を「真分数（しんぶんすう）」といいます。

また、$\frac{2}{2}$や$\frac{5}{3}$や$\frac{13}{6}$のように分子と分母が同じか、分子が分母より大きい分数を「仮分数（かぶんすう）」といいます。

例題２

$\frac{7}{3}$を帯分数に直しなさい。

答え　$2\frac{1}{3}$

[例題２の解説]

$2\frac{3}{4}$のように整数と真分数の和で表した分数を「帯分数（たいぶんすう）」といいます。

仮分数$\frac{7}{3}$を帯分数に直します。７÷３＝２あまり１　より、　$\frac{7}{3}=2\frac{1}{3}$

(C) 2014 min-san.com

教科書Unit.44- 1　4年　分数の大きさ比べ
真分数・仮分数・帯分数

例題と解説

例題３

$\frac{12}{4}$を帯分数、または整数に直しなさい。

答え　3

[例題３の解説]

仮分数$\frac{12}{4}$を帯分数、または整数に直します。12÷4＝3 より、 $\frac{12}{4}$=3

仮分数の分子が分母で割り切ることができれば分数ではなく整数に直すことができます。

仮分数のままで答えずに帯分数や整数に直して答えましょう。

例題４

$4\frac{2}{5}$を仮分数に直しなさい。

答え　$\frac{22}{5}$

[例題４の解説]

５×４＋２＝22より、$4\frac{2}{5}=\frac{22}{5}$

(C) 2014 min-san.com

教科書Unit.44- 1　4年　分数の大きさ比べ
真分数・仮分数・帯分数

例題と解説

例題５

３mと$\frac{5}{6}$mであわせて何mですか。

答え　$3\frac{5}{6}$m

[例題５の解説]

$3+\frac{5}{6}=3\frac{5}{6}$(m)

3mより$\frac{5}{6}$m長いのが$3\frac{5}{6}$mです。

例題６

$\frac{9}{4}$mは2mとあと何mですか。

答え　$\frac{1}{4}$m

[例題６の解説]

仮分数$\frac{9}{4}$を帯分数に直します。9÷4＝2あまり1 より、$\frac{9}{4}=2\frac{1}{4}$

よって、$\frac{9}{4}$mは2mと$\frac{1}{4}$mです。

(C) 2014 min-san.com

教科書Unit.44- 1　4年　分数の大きさ比べ
真分数・仮分数・帯分数

例題と解説

例題７

７÷５を分数で表しなさい。

答え　$1\frac{2}{5}$

[例題７の解説]

$7 \div 5 = \frac{7}{5} = 1\frac{2}{5}$

ポイントまとめ

・$\frac{3}{4}$のように分子が分母より小さい分数を「真分数（しんぶんすう）」といいます。

・$\frac{5}{2}$のように分子が分母より大きい分数を「仮分数（かぶんすう）」といいます。

・$4\frac{2}{3}$のように整数と真分数の和で表した分数を「帯分数（たいぶんすう）」といいます。

・仮分数$\frac{5}{3}$を帯分数に直すと、5÷3＝1あまり2 より$1\frac{2}{3}$となります。

・$\frac{12}{3}$＝４、$\frac{2}{2}$＝１のように分子が分母で割り切ることができる分数は整数に直すことができます。

・特に指定がなければ仮分数のままにせず、帯分数や整数で答えましょう。

・$3 \div 7 = \frac{3}{7}$, $11 \div 3 = \frac{11}{3} = 3\frac{2}{3}$

(C) 2014 min-san.com